

## “実を結ぶのをやめない木”

母の窓の外に青々と茂った木が植わっています。母は日陰を与えてくれる丁度良い木なので重宝しています。しかし、私には厄介な木です。毎年すごい勢いで成長し枝を伸ばし、葉が茂り、道からはみ出し、車の妨げになるので伐採が必要で結構重労働です。この木のたくましさにもいつも驚かされます。昨年仕事量を減らそうと大幅に切ったのに今年もまた何もなかったかのように成長しているのです。木の名前も知らないし、植えた木でもありません。しかし、まるで水のほとりに植えられた木のように暑さを知らず、葉が茂り、実を結ぶ事をやめない木の様にたくましいのです。聖書は、主を頼みとする人は、暑さに負けず実を結び続けると教えます。特別な努力も頑張りも必要ない。ただただ主を頼みとする生き方が実を結びことにつながる。不必要な枝を取り除いて頂きながら毎年実を結び続ける木の様な主を信頼するたくましさを持たせていただきましょう。



**その人は主を頼みとする。その人は、水のほとりに植えられた木。流れのほとりに根を伸ばし、暑さが**

**来ても暑さを知らず、葉は茂って、日照りの年にも心配なく、実を結ぶことをやめない聖書**